

RACE REPORT

ThreeBond TOMEI ENGINE UMEDA *Dragon*

JAPANESE FORMULA3 CHAMPIONSHIP 2017

Vol. 1



Round1/Round2/Round3
4月1日(土) / 4月2日(日)
岡山国際サーキット

〒701-2612 岡山県美作市滝宮 1210
TEL:0868-74-3311
<http://www.okayama-international-circuit.jp>

at OKAYAMA



コース全長 : 3,703m
コース幅 : 12~15m
高低差 : 29m
直線長 : 約600m(メインストレート)
約700m(バックストレート)

QMI
beyond the invisible

KS Material

URC

KAJIMA

FUJI XEROX
富士ゼロックス株式会社

inoki

OBYSSEY

SWIFT

SHIBA
SHIBATA FISH

Zanren

WPC

RAVS

TAKATA

KRS

PATRICK

リボバンド

東華小吃

IL POLLENZA

4月1日～2日、全日本F3選手権シリーズ第1大会（第1戦、第2戦、第3戦）が、岡山国際サーキット（岡山県）で開催された。スリーボンドは、ドラゴ・コルセとのコラボレーション、ThreeBond Racing with DRAGO CORSEとしてこのレースに出場した。ドライバーに起用した#12 アレックス・パロウは1997年スペイン生まれ。この週末の土曜日に誕生日を迎え20歳になったばかりで、2014年に16歳でF3マカオGPに出走、2015年、2016年とGP3に年間エントリー、1勝を挙げている。チーム監督はスリーボンドの足立守、エンジニアにはかつてスリーボンドレーシングのエンジニアを務めてきた伊与木仁、スーパーバイザーとして2017年はドライバーとしてWTCC世界ツーリングカー選手権に出場する道上龍が務める。シャシーは最新のアップデートキットを組み込んだダラーラF314。エンジンは英国のニールブラウンエンジニアリングが開発したシリンダーブロック、シリンダーヘッドなど基幹部品をベースに独自開発し、これまでヨーロッパF3を闘ってきたスリーボンド東名 TB14F3が搭載される。スリーボンドの全日本F3選手権エントリーはチームとして年間チャンピオンに輝いた2011年以後のことである。

▽公式予選

1大会3レース制の今回は、公式予選で記録したベストラップタイムで第1戦、セカンドベストラップタイムで第2戦、第1戦決勝レースの順位で第3戦のスターティンググリッドを決定するという規則で公式予選が行われた。使用できるタイヤは予選決勝を通して3セット。チームは慎重策を選び2回のタイムアタックそれぞれにニュータイヤを使い、温存するニュータイヤは1セットと戦略を決めた。

4月1日土曜日午前9時15分から30分間の公式予選セッションが行われた。パロウは他車がコースオープンとともに続々コースインするのを確認しながら身支度を整え、ほぼ最後尾からコースインすると、タイヤを暖めながら1周ごとにタイムを短縮、4周目に6番手のタイムを記録、続く5周目に本格的なタイムアタックにかかって1分25秒476でその時点でのトップに立ち、6周目さらに1分24秒489へタイムを更新してピットへ帰還した。ピットで2セット目のニュータイヤに交換したパロウはセッション終了まで8分となったところでコースに復帰した。ピットに止まっていた間にパロウの順位は3番手にまで落ちていたが、コース復帰後4周目に1分22秒965を記録して再びトップに立った。5周目はトラフィックに引っかかり1分23秒091とタイムを落としたが、このタイムでもこの時点ではトップにあたる。セッション最終周となる6周目にパロウは改めてアタックし、セカンドベストタイムとなる1分22秒974を記録して公式予選を終えた。この結果、第1戦、第2戦と連続でポールポジションを獲得することとなった。



▽公式予選（第1戦結果）

Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	12	アレックス・パロウ/Alex Palou	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	1'22.965	-
2	36	宮田莉朋/Ritomo Miyata	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'23.220	0.255
3	23	高星明誠/Mitsunori Takaboshi	B-MAX Racing Team with NDDP	1'23.594	0.629
4	1	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'23.865	0.900
5	78	片山義章/Yoshiaki Katayama	OKAYAMA KOKUSAI CIRCUIT RC	1'23.965	1.000
6	2	大津弘樹/Hiroki Otsu	TODA RACING	1'24.261	1.296
7	7	阪口晴南/Sena Sakaguchi	HFDP RACING	1'24.302	1.337
8	21	ブルーノ・カルネイロ/Bruno Carneiro	ALBIREX RACING TEAM	1'24.919	1.954
9	33	イエ・ホンリー/Ye Hongli	Team KRC with B-Max	1'24.960	1.995
10	28	山口大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	1'25.817	2.852

▽公式予選（第2戦結果）

Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	12	アレックス・パロウ/Alex Palou	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	1'22.974	—
2	36	宮田莉朋/Ritomo Miyata	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'23.529	0.555
3	23	高星明誠/Mitsunori Takaboshi	B-MAX Racing Team with NDDP	1'23.792	0.818
4	1	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'24.077	1.103
5	7	阪口晴南/Sena Sakaguchi	HFDP RACING	1'24.303	1.329
6	2	大津弘樹/Hiroki Otsu	TODA RACING	1'24.326	1.352
7	78	片山義章/Yoshiaki Katayama	OKAYAMA KOKUSAI CIRCUIT RC	1'24.623	1.649
8	21	ブルーノ・カルネイロ/Bruno Carneiro	ALBIREX RACING TEAM	1'25.423	2.449
9	33	イエ・ホンリー/Ye Hongli	ALBIREX RACING TEAM	1'25.873	2.899
10	28	山口大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	1'25.908	2.934

▽第1戦 決勝

4月1日土曜日午後1時25分から第1戦決勝レースが行われた。第1戦は25周と、本大会で最も長い距離で争われるため、チームは温存した3セット目のニュータイヤを装着してパロウをコースへ送り出した。

スタート合図の瞬間、ポールポジションにいたパロウはクラッチミートが決まらず、ホイールスピンを起こしてしまった。実は昨年まで2シーズンにわたりパロウが参戦していたヨーロッパのGP3クラスで用いるマシンは手元のパドルでクラッチを操作するハンドクラッチシステムを搭載しており、現行F3が装備するオーソドックスなフットクラッチに慣れていなかったのだ。チームもその点を憂慮していたが、前日までの練習走行セッションでは路面が濡れていたため練習できず、決勝レース直前のウォームアップではドライ路面になったものの、レースに向けて駆動系への負担を避けるためスタート練習は1回しかできなかったのだ。

ホイールスピンで加速の鈍ったパロウは1周目の序盤に順位を4番手にまで落とした。その後、本来のペースに乗せたパロウは前を走る#36 宮田選手を追うが、間隔を1秒程度まで縮めると前走車が起こす空気の乱れを受けて操縦性が低下し、それ以上近づくと難しくなり、ペースは速いものの追い抜きができないという状況に陥った。結局パロウはそのまま4番手の順位を守り、全日本F3選手権デビュー戦を4位で終えた。レースを見守っていた道上は「周囲の選手は岡山の戦い方をよく知っていたが、アレックスは速さがあったも岡山でのレースの戦い方を知らなかった。そこで差がついた感じがするのが残念です」と感想を述べた。



▽第2戦 決勝

4月2日日曜日午前10時35分から第2戦決勝レースが行われた。18周のこのレースでは、公式予選タイムアタックで用いた1セット目のタイヤが装備される。

パロウは、前日に続きポールポジションからスタートした。スタートの瞬間、前日よりもうまくクラッチミートをしたものの、第1コーナーではアウト側から#23 高星選手に追い抜かれて2番手、さらにアウッドカーブでは#1 坪井選手にも抜かれて3番手へと順位を落とした。「自分のスタートは悪くはなかったと思う。でも高星選手の加速は良くて抜かれてしまった。また、スピードが乗るまでの間に坪井選手にも先行されてしまった」とパロウは言う。しかし目前で2台が争い、ペースが鈍った隙をパロウは見逃さなかった。ヘアピンからリボルバーコーナーにかけてうまく2台を抜くとトップに浮上。「初日、一緒にコースを歩いてチェックしたとき、あそこ（ヘアピンからリボルバー）の走り方をアドバイスしておいたんです。その通りうまくやってくれました」と伊与木。「でも頭で考えると言うよりも身体が勝手に反応して走っているようです」トップに立ったパロウは徐々に2番手の#23 高星を引き離していった。レース終盤には、ファステストラップポイントを狙ったパロウは無線でその時点で記録されているファステストラップを確認、伊与木から終盤2ラップでプッシュしろとの指令を受けてペースアップすると最終ラップに狙い通りファステストラップを記録してフィニッシュし、ポルトゥウインで全日本F3選手権初勝利を飾ることとなった。



▽第3戦 決勝

4月2日日曜日午後、第3戦決勝レースが行われた。第2戦に続き周回数は18周。マシンには公式予選タイムアタックで用いた2セット目のタイヤが装着された。

パロウのスターティンググリッドは、第1戦決勝順位に従って4番手。このままでは追い抜きが難しいので、伊与木はこの週末初めてマシンのセッティングを大きく変更し、トップスピードを伸ばすためにローダウンフォースセットに振った。「乗りにくくなるはずですが、アレックスに説明したら理解してくれました」と伊与木。パロウは4番手からスタートした。しかしその瞬間、前にいた選手がクラッチミートに失敗しパロウの目の前で失速してしまう。パロウはこれをとっさに避け、急激な進路変更で加速が鈍る心配もあったが、その後うまく加速して、前を走る#36 宮田に迫り2コーナーを立ち上がる段階で2番手へと順位を上げた。

ダウンフォースを減らすセッティングの影響で序盤タイヤの温まりが悪くパロウのペースは上がらない。一方、3番手の#36 宮田はダウンフォースを付けるセッティングを選んでおり、序盤からペースを上げるとパロウに迫ってきたが、パロウはこれを押さえこみ、タイヤが暖まってからはペースを上げて徐々に間隔を開いて2番手のポジションを固めていく。

しかし同じローダウンフォースセットを選んでトップを走る#23 高星に追いつくことはできず、結局2位でチェッカーを受けた。レース後、パロウは「1周目で勝負が決まっていた。スタートで少しロスしたがうまく2位に上がれて良かったが、高星選手には追いつけなかった」と語った。



▽決勝リザルト

第1戦 決勝

Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	23	高星明誠/Mitsunori Takaboshi	B-MAX Racing Team with NDDP	34'34.084	-
2	1	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	34'38.693	4.609
3	36	宮田莉朋/Ritomo Miyata	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	34'39.407	5.323
4	12	アレックス・パロウ/Alex Palou	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	34'40.201	6.117
5	2	大津弘樹/Hiroki Otsu	TODA RACING	34'49.712	15.628
6	7	阪口晴南/Sena Sakaguchi	HFDP RACING	34'59.299	25.215
7	78	片山義章/Yoshiaki Katayama	OKAYAMA KOKUSAI CIRCUIT RC	34'59.654	25.57
8	33	イエ・ホンリー/Ye Hongli	Team KRC with B-Max	35'00.629	26.545
9	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	35'11.255	37.171
10	28	山口大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	35'12.299	38.215

第2戦 決勝

Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	12	アレックス・パロウ/Alex Palou	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	24'44.011	-
2	23	高星明誠/Mitsunori Takaboshi	B-MAX Racing Team with NDDP	24'47.005	2.994
3	36	宮田莉朋/Ritomo Miyata	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	25'04.151	20.14
4	33	イエ・ホンリー/Ye Hongli	Team KRC with B-Max	25'05.526	21.515
5	7	阪口晴南/Sena Sakaguchi	HFDP RACING	25'10.944	26.933
6	28	山口大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	25'16.685	32.674
7	2	大津弘樹/Hiroki Otsu	TODA RACING	25'39.188	55.177
8	77	霜野誠友/Shigetomo Shimono(F3-N)	CMS MOTORSPORTS PROJECT	26'07.716	1'23.705
9	1	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	23'36.249	1Lap
10	22	長谷川綾哉/Ryoya Hasegawa(F3-N)	ALBIREX RACING TEAM	25'21.567	1Lap

第3戦 決勝

Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	23	高星明誠/Mitsunori Takaboshi	B-MAX Racing Team with NDDP	24'43.017	-
2	12	アレックス・パロウ/Alex Palou	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	24'44.699	1.682
3	36	宮田莉朋/Ritomo Miyata	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	24'46.416	3.399
4	2	大津弘樹/Hiroki Otsu	TODA RACING	24'52.256	9.239
5	1	坪井 翔/Sho Tsubo	カロース中京 Kuo TEAM TOM'S	24'53.261	10.244
6	33	イエ・ホンリー/Ye Hongli	Team KRC with B-Max	25'00.308	17.291
7	7	阪口晴南/Sena Sakaguchi	HFDP RACING	25'05.095	22.078
8	78	片山義章/Yoshiaki Katayama	OKAYAMA KOKUSAI CIRCUIT RC	25'05.619	22.602
9	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	25'08.664	25.647
10	28	山口大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	25'28.818	45.801

▽ドライバーコメント

岡山は初めて走るコースだったので、シミュレーターで練習をして来ました。1レース目はスタートに失敗しました。もっと練習する必要がありますね。2レース目で勝てたのは良かったです。3レース目は、なんとか前に追いつこうと、いろいろな走り方を試してみました。途中でブレーキを遅らせたときホイールをロックさせて、タイヤを傷めてしまいペースを上げきれませんでした。今のぼくはいろいろなことを学んで先に活かしていかなければいけないんです。今回は初めてのコースだったので難しい面もありました。でも第2大会が開催される鈴鹿サーキットは開幕前テストで走って自信があり、もっと良い成績が出せると思うので楽しみです。鈴鹿までのインターバルで一度スペインに帰ってきます。日本はいいところで大好きだけど、やっぱりぼくの家からは遠いですね。



▽ランキング

ドライバーランキング

順位	ドライバー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	点差
		岡山	鈴鹿	富士	岡山	鈴鹿	富士	もてぎ	A P	S U G O													
1	高星 明誠/Mitsunori Takaboshi	11	7	11																		29	-
2	アレックス・パロウ/Alex Palou	4	12	7																		23	6
3	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	5	5	5																		15	14
4	坪井 翔/Sho Tsuboi	7	0	2																		9	20
5	大津 弘樹/Hiroki Otsu	2	0	3																		5	24

チームランキング

順位	チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	点差
		岡山	鈴鹿	富士	岡山	鈴鹿	富士	もてぎ	A P	S U G O													
1	B-MAX Racing Team with NDDP	10	7	10																		27	-
2	ThreeBond Racing with DRAGO CORSE	3	10	7																		20	7
3	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	7	5	5																		17	10
4	TODA RACING	2	0	3																		5	22
5	B-MAX RACING TEAM	0	3	1																		4	23